

令和6年度 校報

いっぽんぎ

今日が楽しく

明日が待ち遠しくなる学校

- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

滝沢市立一本木小学校
令和6年12月25日
第15号 文責：亀丸

二学期を振り返って

本日2学期の終業式を行いました。保護者の皆様の学校教育に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。おかげさまで子ども達は大きな事故やけがもなく、1学期同様に元気に2学期を過ごすことができました。

子ども達は、運動会や学習発表会などの大きな行事の取組を通して着実に成長するとともに、学級の仲間と絆を紡いできました。そんな子ども達の姿をご覧いただけたことはとても喜ばしいことでした。行事や取組を今までやってきたように普通にできることが、こんなにもありがたいことだと改めて感じた2学期でした。3学期も学校の中心は子ども達であることを忘れずに、子ども達にとってよりよい学習活動を展開できるよう取り組んでいきたいと思います。

引き続き保護者の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

各学年の足跡

1年 楽しい生活科の学習
滝沢里山研究会林での活動



2年 岩手駐屯地の見学
自衛隊の仕事と応急手当を学習



3年 滝沢市小学校音楽会
初の対外行事参加



4年 防災学習
岩手山噴火に備えた学び



5年 運動会の係活動
高学年としての活躍



6年 学習発表会
社会と総合の学びを劇に



充実した冬休みを

明日から心待ちにしていた冬休みが始まります。事故やけが、感染症等に注意しながらも、冬休みにしかできないことをたくさん体験してほしいと思います。特に雪遊びやスキー・スノーボード、スケート等冬にしかできないスポーツにも挑戦してほしいです。3学期のスキー学習に向けての準備もお願いいたします。

なお、下記の期間で学校を閉庁いたします。よろしくをお願いいたします。緊急（事故・けが等）の場合は下記までご連絡ください。

学校閉庁期間 12月28日（土）～1月5日（日） 9日間

緊急連絡先 080-8611-5274（学校携帯）

1 年生活科「秋を見つけよう」

11月15日に1年生が生活科「秋を見つけよう」の学習で、滝沢里山研究会林におじゃましました。里山研究会の方々にお世話いただき、秋の森林を満喫しました。まず、「ベニテングダケさん？」からきのこ体操を教えていただきました。そして、自分達が育てて収穫したサツマイモを焼き芋にする間に、森林散策をしました。さらに、ホオ葉でお面づくりに挑戦しました。子ども達は、森の恵みを材料に思い思いのお面をつくり、キラキラの笑顔で見せあっこをしました。最後はお待ちかねの焼き芋を食べました。自分の顔より大きな焼き芋を頬張る子もいました。よっぽど楽しかったのでしょう。帰校後、「きのこ体操が楽しかった。」、「焼き芋がおいしかった。」、「お面づくりが楽しかった。」とたくさんの感想を聞かせてくれました。自分達の住んでいる地域の自然でこんなにも楽しく豊かな経験ができる一本木の子も達は幸せです。里山研究会の皆様貴重な体験大変ありがとうございました。



4 年音楽「日本の音楽でつながろう」

4年生は音楽の学習で「日本の音楽」について学習しました。その一環で岩手県立盛岡第二高等学校の松田素子先生と箏曲部員の方々から、箏の演奏を教えていただきました。最初は箏曲部員の方々の演奏を鑑賞しました。箏曲の鑑賞には3年生も参加しました。森山直太郎さんの「さくら」や松任谷由実さんの「春よ来い」の演奏を聴きました。箏独特の音色が響き合うとても美しい演奏に、子ども達が引き込まれていきました。



演奏を楽しんだ後に、箏に関するクイズを出題してもらいました。箏のモチーフとなる動物、箏をモチーフにした和菓子、箏の弦の数、箏爪の材料等子ども達が興味をひく問題が出題されました。ちなみに箏は龍がモチーフになっているそうです。また、箏をモチーフにしてつくられたのが「八ッ橋」だそうです。

クイズの後は、一人ひとりが箏の演奏体験をしました。曲は「さくらさくら」です。箏曲部員の方々に優しく丁寧に教えていただいたおかげで、子ども達は楽しく箏の演奏を体験することができました。部員の方々の演奏を見ていると、柔らかに滑らかに指が動いているように見えるのですが、しっかりと演奏するためには結構指に力を入れないといけないことを体感した子ども達でした。

生の演奏を聴くこと、そして実際に箏に触れて演奏する機会をもつことができたことは、子ども達にとって大変貴重な経験となりました。松田素子先生、箏曲部員の皆様大変ありがとうございました。

